



～市道大山7号、いよいよ～

今月の主な内容

市政トピックス
平成27年度施政方針
市税等納期カレンダー
Photo News
中学校卒業式

市民と市政をむすぶ

市 報
あかん
2015/4 No.637



平成27年度 施政方針(要旨)

第389回市議会定例会

はじめに

第389回宜野湾市議会の開会に臨み、平成27年度の宜野湾市一般会計予算をはじめ、各特別会計予算ならびに関係議案のご審議をお願いするに当たり、市政運営の基本方針と主要施策事業について申し述べ、議員各位ならびに市民の皆さまのご理解とご協力を賜わりたいと存じます。

市政運営にあたっては、市長就任時の所信表明で述べました6つの大きな柱と行財政改革を中心に推し進め、市民生活の向上が図られるよう各事業を展開しております。

本市の最大の課題となっている米軍基地普天間飛行場問題については、全面返還合意からすでに18年が経過しましたが、未だ返還は実現されておりません。返還合意の原点は「危険性の除去」と「基

地負担の軽減」であったはずですが、危機感を持って普天間飛行場の固定化を絶対に阻止し、早期閉鎖・返還と、その間の危険性の除去および負担軽減を関係要路に強く求めてまいります。

経済・産業・雇用の施策としては、企業誘致および雇用創出事業などを実施し、ここ3年間で1千3百名余の雇用が生まれました。そのうち市民の雇用者数は3百名余となり、雇用の場の創出につながっております。

子育て支援・教育施策の充実については、平成25年度より小学校給食費助成事業を実施し、こども医療費助成事業については、通院医療費の助成対象者を平成25年10月から就学前児まで拡大して全額助成を実施しました。その他、県外派遣費補助金の拡充や、任意予防接種費用助成事業を継続して実施しています。待機児童解消につ

いては、3年間で入所定員数を165名増加しました。引き続き子育て環境の整備に取り組みます。教育環境の整備については、「はごろも小学校・はごろも幼稚園」を開校し、大山小学校の過密化を解消いたしました。また、教育支援として平成25年度より学習支援員の配置の拡充を行っております。健康福祉の施策については、「健康都市宣言50周年」を記念して、平成26年度に「健康づくり市民大会」や「夏期巡回ラジオ体操」を開催するなど、市民の健康意識の啓発を図るための各種事業に取り組みました。

まちづくり基盤整備の施策としては、喜友名地区学習等共用施設改修事業をはじめ、上大謝名地区学習等共用施設建設事業、上大謝名街区公園整備事業ならびに、本市初の取り組みとなる長田地区コミュニティ共用施設および児童館の合築による建設事業を行っており、平成27年度の完成を目指して進めています。

西海岸地域開発事業については、平成25年度に策定した基本構想案を基にオーシャンフロントとしての開発の検討を行っております。

また、普天間飛行場周辺まちづくり事業については、普天間地区および真栄原地区の交流拠点整備に向けた実施計画の策定に取り組んでいます。このほか、国道330号の渋滞緩和につながる、普天間飛行場を迂回する市道宜野湾11号道

路整備事業の推進を図るなど、市民の暮らしの向上を図るための重要施策に取り組んでいます。

防災対策の施策としては、海抜表示板設置や、災害時要援護者支援対策協議会への補助金拡充、基地内避難経路の協定締結、津波発生時における一時避難施設としての使用に関する協定の締結など、災害に強いまちづくりを目指した取り組みを行っております。

行財政改革については、民間の技術やノウハウを行政サービスに活かすことで、さらなる市民サービスの向上と行政コストの節減を図ることを目的に、平成25年度は公園管理など指定管理業務を拡大し、平成26年度は市民課窓口業務の一部民間委託を開始、平成27年4月には宜野湾学校給食センター調理業務等の民間委託ならびに特別養護老人ホーム福寿園の民間移譲を実施します。

このように、私が市政運営を推進してきましたのも、議員各位ならびに市民の皆さまのお力添えのおかげであり、心から感謝申し上げます。引き続きご支援とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

市政運営の 基本方針

平成27年度予算については、使用料・手数料の見直しなどによる自主財源の確保と、経常経費のさらなる削減など歳入歳出両面にお

計画推進のために

以下、第三次宜野湾市総合計画の基本構想に掲げております将来都市像「市民が主役の『ねたて』の都市・ぎのわん」に向かって、活力ある宜野湾市を目指して各施策を展開します。

- まず、総合計画に掲げております5つの基本目標の推進を図るため、以下の項目を推し進めます。
1. 行政サービス向上の推進
 2. 行財政改革の推進
 3. 人材の育成・確保
 4. 自主性、自立性の高い財政運営の確立
 5. 広域行政の推進
- 以下、5つの基本目標に沿って各施策について申し述べます。

第1章「市民と共に 歩み響きあう都市」

「情報の共有化と多彩な参加による市民力を育成する」施策を進めます。「市報ぎのわん」については、委託業者による全戸配布を実施します。

自治会に対しては、平成27年度は継続事業である上大謝名公民館

長田公民館建設事業に加え、新たに我如古公民館の改修事業と、真志喜公民館建設事業に取り組みます。

男女共同参画の推進については、平成26年5月に男女共同参画支援センター「ふくふく」を供用開始しました。男女共同参画に寄与する人材育成や、女性に関する諸問題についての学習および交流、また充実した講座・研修を行い、関係団体の連携とネットワークづくりを進めます。

国際交流については、友好都市である中国廈門市の廈門理工学院への留学生派遣事業を継続します。「響きあい、共に育つ心身豊かな社会の実現」のため、学校教育環境の整備および教育内容の充実を図るとともに、生涯学習、文化振興、スポーツ・レクリエーションの振興に努めます。

幼稚園教育については、平成27年4月の「子ども・子育て支援新制度」のスタートに伴い、所得の階層ごとの保育料を設定するとともに、預かり保育の定員枠の撤廃など受け入れ体制の拡充を図ります。また、私立幼稚園就園奨励費については、継続して3歳児から対象として実施します。

国際化に対応できる外国語教育の充実に向けた小学校英語教育課程特例校事業を継続し、引き続き中学校短期海外留学派遣事業および英語検定料の半額助成を実施します。

学習支援については、小中学校に学習支援員を配置し、児童生徒一人ひとりに「確かな学力」が確実に身に付くよう取り組みます。

特別支援教育については、幼稚園、小学校、中学校へ引き続き特別支援教育支援員を派遣し、障がい等のある幼児・児童・生徒一人ひとりに適切な指導や支援を行い、保護者が安心して子どもを学校へ通わせることができるよう、子ども・子育て支援の充実を図ります。学校施設の整備については、計画的に校舎等の耐震化を進めるため

志真志小学校の増改築事業に取り組み、学校施設環境の充実に努めます。学校給食については、新設学校給食センターの用地購入および本体工事に着手し、安全・安心な給食を提供するための施設整備に取り組みます。宜野湾学校給食センター調理業務等の民間委託については、平成27年4月から実施します。給食費については、子育て支援の一環として小学校給食費助成事業を引き続き実施し、保護者の負担軽減に努めます。

社会教育については、社会教育関係団体の育成・支援に努めるとともに、学校支援地域本部事業や放課後子ども教室推進事業などに取り組み、学校・家庭・地域の連携協力を推進し社会全体の教育力向上を図ります。

文化振興事業については、文化祭をはじめ、嘉数区を舞台にした

創作市民劇の上演や、ミュージックフェスタ、出前コンサートを実施し、市の芸術文化の振興に努めます。

市立博物館においては、沖縄戦と戦後70周年に関連した企画展を開催するとともに、地域文化の理解につながる講座や教室を開講します。文化財保護事業については、各種開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査を進め、その成果の保管・管理の充実を図ります。

また、文化財整備事業については、文化財愛護活動の推進、無形文化財の育成事業に取り組み、文化財保存整備、文化財説明板・標識設置等の整備・充実を図ります。

第2章 「創意工夫に満ちた元気な都市」

「出会いと交流を大切に観光・コンベンション機能を充実する」施策としては、トロピカルビーチ賑わい創出事業として本市の観光資源であるトロピカルビーチのサンセットロケーションを活用したミュージックイベントを実施します。また、エンタテイメントを沖縄の成長産業として育成していく試金石として、オープンスクールイベント開催を支援するエンタテイメント産業支援事業を実施し、

宜野湾市の新たなイメージの創出を図ります。西海岸地域については、「世界水

準の都市型オーシャンフロント・リゾート地の形成」を目指しており、コンベンションエリアを含めた西海岸地域開発の検討を行います。

「地域の活力につながる商工業の振興」の取り組みとしては「地域住民生活等緊急支援交付金」を活用して（仮称）プレミアム付商品券発行事業を実施いたします。市内商工業の振興については「宜野湾市中小企業振興基本条例」の策定に取り組みとともに、宜野湾市小口資金融資制度等の各種金融支援策で資金調達の円滑化と経営基盤の強化、活力向上を図ります。

本市は、企業用地の不足が課題であることから、民間事業者と連携し、民有地を含めさらなる企業立地のための用地確保に努めるとともに、空きオフィス等への企業誘致についても精力的に取り組みます。

雇用対策については、小・中学生を対象とした「未来を広げよう！グッジョブ体験inぎのわん」を引き続き実施するとともに、若年者ならびに高齢者や障がい者などへの就労支援についても関係機関との連携を密に行っていきます。「個性ある都市型農漁業や創造的な活動」を推進するため、大山田いも地域の振興については、地域の誇りとして今後も継承されるよう願いを込めて、2月6日を「タウムの日」とすることを宣言しました。平成27年度は、条例の制

定に向けて取り組みを進めます。このほか、大山地区の地権者および農業従事者の要望や意向を受けながら、大山地区土地区画整理事業と連携して農地集約を行うなど、今後も継続的安定生産を図るため、生産性向上に向けた具体的な振興策を検討します。

水産業の振興については、浦添宜野湾漁業協同組合へ燃油高騰対策事業をはじめとした支援策を継続し、経営の安定化を図ります。

「市民の明るく安心な暮らしを支え合う」ための施策に取り組みます。自治会を単位とする「地域支え合い活動委員会」については、現在20箇所設置されています。今後も全自治会区域の設置を目指し、地域の支え合いの仕組みづくりを促進します。

市民の安心した暮らしを守るための市民相談および消費生活相談事業については、各部署や関係機関と協力・連携して相談体制の充実を図るなど、市民の相談窓口としての役割を継続します。

子育て支援の充実については、子ども・子育て支援新制度の4月開始に伴い、新たな施策を展開するとともに保育所入所待機児童の解消を図ります。また、認可保育園の創設や増改築等により定員増

第3章 「安心して住み続けられる都市」

を図るほか、認可外保育施設の支援を継続し、入所児童の処遇向上に引き続き取り組みます。

放課後児童対策については、平成27年度は長田地区児童館建設事業に引き続き取り組み、児童館・児童センターが未設置の地区においては、自治会公民館を活用して子どもたちに遊びを与える児童健全育成巡回事業を継続して実施します。

ファミリー・サポート・センター事業では、地域における育児の相互援助活動を推進し、ひとり親家庭等の利用支援など多様なニーズへの対応を図り、安心できる子育て環境の充実に引き続き取り組みます。

子ども医療費助成事業については、自動償還払いが県内の医療機関に拡大されたことで利便性が向上しました。入院医療費については、引き続き中学校卒業まで全額助成を実施し、通院医療費については、現在、小学校就学前までの児童を対象として全額助成しておりますが、県の拡充の動向を踏まえ本市においても助成対象者のさらなる拡充を検討します。

年々増加傾向にあるひとり親家庭への支援としては、平成26年度は本市初の取り組みとして、沖縄国際大学との協働による「ひとり親家庭学習支援ボランティア事業」を実施することができました。今後とも同事業に取り組み、ひとり親家庭の生活向上と安定に向けて

総合的な施策の推進に取り組みます。

深刻化する児童虐待問題への対応については、要保護児童対策地域協議会の機能強化を図り、子どもの安全確保と虐待防止に努めます。社会問題となっているDV問題については、市民への広報、啓発教育の充実を図るためDV防止啓発事業を継続します。また、DV被害者の支援については、女性相談員による相談と関係機関との連携による被害者のケア、自立を支援します。

障がい者福祉については、障がい者等が地域で生活するための基礎作りを行う地域活動支援センターI型の開所に向けて、準備を進めます。

高齢者福祉については、「チュイシージー」の心で創る健康福祉社会」の形成に向けて、宜野湾市地域包括支援センターを拠点とした総合相談や支援事業および地域密着型サービスの充実・強化を図ります。

また「地域の支え合いで、高齢者の健康・安心を築く」ため、社会福祉協議会や各自治会と連携し、生きがい対応型デイサービス事業を支援するとともに、宜野湾市シルバーパスポート事業を引き続き実施します。

介護予防の新たな取り組みとして、二次予防の介護予防教室への参加率の向上を目的に、自ら介護予防教室の開催場所まで移動でき

ない者を対象として、介護予防教室の会場までの送迎事業を実施します。

健康づくり、生きがいづくりの拠点整備については、(仮称)伊原老人福祉センター建設に取り組み、平成28年4月の供用開始を目指します。その施設の管理については、赤道にある宜野湾市老人福祉センターも包括して指定管理者制度導入の準備を進めます。

低所得者福祉については、「就学支援プログラム」を低所得世帯まで対象を拡大し、教育の格差や貧困の連鎖の解消を目的に「子ども学習支援事業」として通塾の支援を継続します。生活保護世帯については、引き続き「自立支援プログラム策定実施推進事業」を活用して的確な支援を実施します。

市民の健康づくりについては、「健康ぎのわん」(第2次)および「宜野湾市食育推進計画」の2本を大きな柱として、妊娠期・乳幼児から高齢者まで、ライフステージに合わせた健康づくりと食育活動を推進し、健康増進施策のさらなる充実を図ります。

子どもの健康管理を図ることを目的に、極めて感染力の高いおたふくかぜの予防接種費用を、1歳児を対象に継続して全額助成いたします。市民の健康支援については、各種がん検診や特定健康診査の受診率向上を図るため、地域における健康づくりの意識の高揚を図りながら、受診率の高い自治会

に表彰および報奨金の授与を行うなど、特定健診受診率向上に引き続き取り組みます。

国民健康保険事業については、病院受診の際に特定健診や各種健診事業が受けられるよう、引き続き国民健康保険被保険者証と特定健診受診券を一体型にすることで利便性を向上させるとともに、後発医薬品いわゆるジェネリック医薬品の普及促進を図るなど医療費の抑制に努めます。

「安全な都市のくらしをまもる」ための防災体制については、「宜野湾市地域防災計画」の大幅な見直しと、ハザードマップを更新し、危険箇所等について住民へ周知を行うなど防災意識の向上を図るほか、今後も定期的な津波避難訓練を実施し、住民へ基地内を通る避難経路の周知を図ります。さらに、地域における防災意識の向上と対策を図るため自主防災組織の支援を行います。

避難行動要支援者の登録については、宜野湾市災害時要援護者避難支援対策協議会の取り組みを強化し、要介護者や障がい認定者などの要配慮者を約1千8百名登録しました。今後は平常時から避難行動要支援者の情報を支援関係者と共有し、安心・安全な社会となるよう努めます。

救急・消防体制の強化については、市民が安心・安全に住み続けることができるよう、救急業務高度化資機材緊急整備事業や消防備

品整備事業を行い、高規格救急自動車および現場指揮車の更新や、消防設備・施設の整備を進めます。消防団については、平成27年度より定員を増員し、災害対応力の強化を図るとともに、地域の自主防災組織等の教育訓練において指導的役割を担えるよう充実・強化を図ります。この他、市民を対象に救命講習会による応急手当の普及啓発や、防火対象物の安全性の向上、住宅用火災警報器の普及促進、高齢者および災害弱者の防火安全対策指導に努めます。

交通安全対策事業については、市交通指導員および関係機関等と連携を図り、子どもと高齢者の交通事故防止や歩行者の安全確保に向けた交通安全運動に取り組みます。

防犯対策事業については、市民の防犯に対する意識の高揚を図るため、引き続き「ちゅらさん運動」を推進します。

「次世代に誇れる持続発展可能な都市を形成する」施策の展開を図ります。地球温暖化対策については、市民へ普及啓発を図るため「住宅用太陽光発電システム設置補助事業」を、国の再生可能エネルギー施策等の動向を注視しながら継続して実施します。

「快適なくらしを支える美しい

第4章 「持続発展可能な美しい都市」

都市基盤整備をすすめる」施策に
取り組みます。土地区画整理事業
については、健全な市街地の整備
と生活環境の改善に向けて、引き
続き宇地泊第二土地区画整理事業
および佐真下第二土地区画整理事
業に取り組みます。

市営住宅の整備については、伊
原市営住宅が平成27年度の完成
を予定しており、住宅困窮者に対
して快適な居住環境を提供します。
道路整備事業については、市道
宜野湾11号、市道我如古21号等の
主要路線の着実な推進と、市道長
田1号の通学路の歩道整備など積
極的に取り組みます。また、道路
や橋りょうについては、長寿命化
修繕計画に基づき、必要に応じた
対策を実施するとともに計画的な
維持・修繕に努めます。

都市計画道路については、3・
4・71号普天間線整備事業を推進
し、安全で快適な歩行者空間の形
成を図るため早期整備に向けて取
り組みます。
平成27年度の水道事業は、佐真
下第二土地区画整理事業区域にお
ける新規配水管布設工事を実施す
るとともに、重要幹線である基幹
管路について、耐震化や水質の向
上を図るための布設替えを行い、
災害にも強い管網構築を進めます。
また、老朽給水管の改良工事を実
施することにより漏水防止対策を
強化し、ライフラインの充実を図
り水道施設の整備に積極的に取り
組みます。

公共下水道の整備については、
行政区域の約90%において使用で
きるようになりました。残る地域
の整備についても継続して実施し
ます。また、平成30年4月1日を
目標に下水道事業の公営企業会計
移行に着手します。

公園整備事業については、野嵩
第一公園および比屋良川公園の整
備を引き続き進めます。また、上
大謝名街区公園については、平成
27年度の工事完成に向けて取り組
みます。

風景づくり推進事業については、
平成27年度中に景観条例を施行し、
景観計画の運用開始を図ります。
円滑な景観行政の運用を推進する
ため、市民や事業者等への周知・
啓発、ならびに将来的な基地の跡
地利用やまちづくりの動向を踏ま
えて調査・検討を行い、豊かで潤
いのある風景まちづくりに取り組
みます。

墓地行政については、墓地等の
経営の適正化および墓地等と周辺
環境との調和を図られるよう積極
的に取り組みます。

普天間飛行場周辺まちづくり事
業については、かつて普天間街道
を通じて発展してきた普天間およ
び真栄原の2地区において、地域
資源を活用した交流拠点の整備を
計画しています。普天間地区では
門前の風情を活かした交流拠点の
整備、真栄原地区においては(仮称)
総合保健福祉センターとしての機
能を有する交流施設の整備に向け

て、平成27年度は調査業務を行い
事業の推進を図ります。また、真
栄原地区においては、交流施設の
整備に併せて道路整備も進めます。

第5章 「平和で 発展する都市」

「基地の返還と市民のための跡
地利用を促進する」施策に取り組
みます。米軍基地普天間飛行場は、
戦後69年もの間、航空機事故の危
険性や騒音被害等、市民の生活環
境に大きな負担を強いっていること
に加え、効率的なまちづくりを進
める上の阻害要因となっており、
経済活動にも影響を及ぼしていま
す。また、米軍ヘリが墜落する事
故やMV-22オスプレイの強行配
備等、市民の基地負担はもはや限
界に達しており「世界一危険な基
地」といわれる普天間飛行場の危
険性は一刻も早く取り除かなけれ
ばならない喫緊の課題となってい
ます。国・県・市で構成する「普
天間飛行場負担軽減推進会議」に
おいて、KC130空中給油機全
15機の山口県岩国飛行場への移駐
や、外来ジェット戦闘機の飛来軽
減等、目に見える形で負担軽減
が進められていますが、市民から
は依然、夜間騒音や住宅地上空に
おける旋回訓練に伴う騒音に関す
る苦情が寄せられており、さらな
る負担軽減の早期実現を強く求め、
普天間飛行場の固定化を絶対に阻
止するため、一日も早い閉鎖・返

還とその間の危険性の除去および
基地負担軽減の早期実現に向け、
全力を挙げて取り組みます。普天
間飛行場の跡地利用については、
今後の跡地利用計画の策定に向け
て、土地利用需要見通しの確保と、
地権者の土地利用意向把握等と合
わせて計画の具体化に向けた取り
組みを進め、実現性の検証や関係
者の合意形成を図ります。

キャンブ瑞慶覧西普天間住宅地
区の跡地利用計画については、先
端医療機能の集積を図る「国際医
療拠点」の形成を目指し、平成27
年7月を目標に策定します。また、
返還後速やかに土地利用が行われ
るよう、跡地利用計画の実現化に
向けた関係権利者の意向確認など
調査業務も実施します。西普天間
住宅地区のまちづくりについては、
今後返還される普天間飛行場の跡
地利用計画も見据えながら県内の
跡地利用の先行モデル地区となる
よう、国・県および地権者と連携
した取り組みを継続します。

「未来に向けた平和行政を推進
する」施策に取り組みます。平成
27年度は平和市民啓発事業として
戦後70周年平和祈念事業を行うと
ともに、引き続き被爆地長崎への
平和学習派遣事業および平和学習
受入事業等を実施し、平和に対す
る意識の高揚を図ります。

おわりに

市政運営の基本方針に基づき編

成しました平成27年度の本市の一
般会計予算総額は、368億9千
7百万円となり、西普天間住宅地
区の先行取得が終了したことによ
り、対前年度比約6.9%の減となっ
ております。

私は、市民が安心して暮らせる
地域づくりと市民生活向上のため、
平成27年度も、活気ある宜野湾市・
市民が笑顔で住んでよかつたと思
える宜野湾市・元気なまち宜野湾
市を創造してまいります。

市民一人ひとりが幸せを感じら
れるよう、市民の皆さまと力を合
わせ、市議会と連携して市政運営
に全力を尽くしていく所存であり
ますので、議員各位の慎重なるご
審議をお願い申し上げます。私の施政
方針といたします。

平成27年2月26日
宜野湾市長 佐喜眞 淳

平成27年度 市税等納期カレンダー [宜野湾市]

税目 月別	固定資産税	市県民税	軽自動車税	国民健康 保険税	後期高齢者 医療保険料	介護保険料	納期限・ 口座振替日
4月	1期						4月30日(木)
5月			全期				6月1日(月)
6月		1期					6月30日(火)
7月	2期			1期	1期	1期	7月31日(金)
8月		2期		2期	2期	2期	8月31日(月)
9月				3期	3期	3期	9月30日(水)
10月		3期		4期	4期	4期	11月2日(月)
11月				5期	5期	5期	11月30日(月)
12月	3期 25日(金)			6期 28日(月)	6期 28日(月)	6期 28日(月)	納期限:左記のとおり 口座振替:25日(金)
1月		4期		7期	7期	7期	2月1日(月)
2月	4期			8期	8期	8期	2月29日(月)
3月					9期		3月31日(木)

※口座振替日は納期限と同日になりますが、12月のみ全項目とも25日に振替します。

市税等は期限内に納めましょう!!

便利です!口座振替

納め忘れがなく便利です。
ぜひご利用ください。

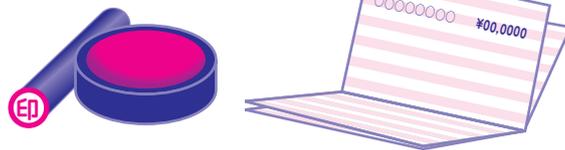
お申込み

預金口座がある金融機関の本・支店へお申込みください。

「宜野湾市税・保険料口座振替依頼書」は、市内の金融機関または各課窓口に用意しています。
郵送も致しますので各課までご連絡ください。

手続きに必要なもの

納付書・預貯金通帳・印鑑（通帳届出印）



取扱金融機関

琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、コザ信用金庫、沖縄県労働金庫、
沖縄県農業協同組合、ゆうちょ銀行（郵便局）

問合せ：市税等収納対策本部 ☎ 893-4411

固定資産税・市県民税・軽自動車税について 納税課 内線257

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について 国民健康保険課 内線141・152

介護保険料について 介護長寿課 内線167



こんにちは、野高1区自治会長の新城嘉隆と書記の佐喜真智です。
野高1区自治会は、先の大戦で戦災を免れた地域で、地域内には、拝所・史跡などがたくさん残っています。そして、六年に一回、子年と午年に行われる豊年祭り「野高マールアンピレ」が有名です。
是非、お気軽に公民館へお立ち寄りください。

自治会めぐり

めんそーれ いみそーれ ①

野高1区自治会
☎892-2252

ちなみちもうい大会



毎年、宜野湾はごろも祭りの前夜祭とタイアップして開催しています。地域の伝統行事として大切に保存していきたいと思っております。

三世代交流区民ピクニック



毎年10月に、総勢150名の参加で開催しています。0歳児から90代まで和気あいあいと楽しい一日を過ごしています。

区民グランドゴルフ大会



毎年秋に、市民広場にて行っています。ゲーム終了後は昼食あり、景品の当たる抽選会ありと、皆さんの笑顔が絶えません。

区民ウォーキング・餅つき大会



1月に、区民の無病息災を祈願しながら拝所等文化財を回っています。歩いた後は、子ども会主催の餅つきで大盛り上がりです。

平成27年度 学生納付特例 受付中

20歳以上であれば、学生であっても国民年金に加入し、年金保険料を納めなければなりません。しかし、収入が少なく年金保険料を納めることができなければ、「学生納付特例」を申請することができます。

- 対象者**
- 指定する大学(大学院)・高等学校・専門学校・各種学校などに在籍する学生
 - 前年の所得が118万円以下の方

- 必要書類**
- ① 学生証(コピー可)・在学(在籍)証明書のいずれか一つ
 - ② 認め印

学生納付特例が認められると...

- ★学生納付特例期間は、年金の受給資格期間(最低25年必要)に算入されます。
- ★年金額の計算には反映されません。ただし、老齢年金の減額を防ぐため、10年間は保険料の追納ができます。
- ★障害年金・遺族年金の請求時には、納付と同じ扱いとなります(申請が遅れると、請求が認められない場合があります)。

手続きは
毎年必要です!



平成26年度の学生納付特例が承認され、平成27年度も在学予定の方に対して、日本年金機構よりハガキ形式の「学生納付特例申請書」が3月下旬に送付されています。必要事項を記入して、ポストに投函することで平成27年度の学生納付特例を申請することができます。ぜひ、ご利用ください(承認時期によっては、送付されない場合があります)。

問合せ：市民課年金係 ☎893-4411 内線114・366

はくぶつかんの部屋 25



博物館の資料はどこから来るの？

博物館に収蔵・

展示されている資料は、どこから来るのかご存知ですか。宜野湾市立博物館の場合、ほとんどが市民の皆さまのお家からです。便利な道具や新しい製品に取って代わられて、使われなくなった物を、資料として譲っていただいています。

多くの場合は、「こんな道具があるけど、博物館で必要ですか？」といったご連絡をいただくことがきっかけですが、古い物や珍しい物ならば、何でも集めるのはありません。当館は、宜野湾市の文化の保存と活用を目的とするので、①宜野湾市で暮らした人びとが使っていた、②当館に所蔵されていない、もしくは数が少ない、③当館が所蔵している資料より状態が良い（壊れていない）といったことを基準としています。

博物館にやって来た資料は、大きさや状態を職員によって確認され、収蔵品台帳に記録されます。台帳には、持主だった方からの聞き取り情報も記録されます。こうして、道具を使った人びとの思い出や暮らしぶりも、資料と一緒に生き続けるのです。

また資料を守るために、シロアリなどの害虫やカビを除く「燻蒸」という処理を行います。「燻蒸」は様々な方法があります。殺虫剤を使う場合、高温または低温の密閉空間に資料を入れる場合、酸素や二酸化炭素の濃度を変えた密閉空間に資料を入れる場合などがあり、資料の素材や状態を見て、適した方法を選びます。このようにして当館にやって来た資料は、どれも全て市の文化を語る、市民共有の宝物です。ぜひ宝物に会いに、博物館にお越しください。今年度の博物館の活動年間予定については、当館ホームページをご覧ください。

なお、譲っていただける物をお持ちの方は、当館までご一報ください。



平成26年度寄贈資料の一部(国体関係資料)

【お問合せ】市立博物館 ☎870-9317
入館料無料となっておりますので、
お気軽にご来館下さい。

茶ぐわーゆんたく 132

市昇格へ

1962(昭和37)年、人口が3万人を突破して都市化しつつある宜野湾村は、市昇格の準備を進めていました。その中で新しい市名を公募したところ、全琉各地から応募が寄せられました。

集った名称は、天満、吉野、大山、普天満、普天間、宜天満、宜野湾、宜普ノ宮、布天真松山、大野、三原、天野、中野宮、松宮、宮松などでした。

各市名には、ふさわしいと思われる理由も書き添えられ、普天間宮を意識したものや、中部に生れる新しい都市をイメージしたもの、当時検討されていた中城村、北中城村との三村合併を前提にしたものなどがありました。



1958(昭和33)年当時の宜野湾村役場

※写真は、写真集「きのわん」より

特に「普天間」は、経済・文化的にも宜野湾の中心地であるとの理由から、地元の人々や同名応募数も多く、有力候補とされました。

同年4月4日、村は臨時議会に市昇格理由書を提案して、審議された後に可決されました。ただ、市昇格時の名称変更については、議会でも開会当初から、学識経験者などの参考意見も聞きながら討議されましたが、なかなか意見がまとまりませんでした。

そして「普天間」と、もう一つの候補である「吉野」で意見が激しく対立し、どちらも議会の三分の二の賛同が得られず、これまでの「宜野湾」の名称となり、4月6日に琉球政府へ申請書を提出しました。その後、6月の立法院本会議にて満場一致で決議され、7月1日付で市に昇格しました。1908(明治41)年より約54年間続いた宜野湾村は、新しく「宜野湾市」へと生まれ変わったのです。



1962(昭和37)年 7月市昇格

「宜野湾市史」への問合せ
市立博物館 ☎870-9317

市政フラッシュ

2/25

苦情解決委員に委嘱状交付



市の苦情解決委員として、島村枝美さん、松田朝徳さん、上原哲さん、具志堅美江さん、伊地梨枝子さんの5名が就任しました。任期は平成29年2月24日までです。苦情解決委員とは、保育所、児童センター、老人福祉センターといった市が提供する福祉サービスに対する苦情を、職員ではない第三者としての立場から受け付ける担当者です。

3/4

子ども・子育て支援事業の計画書手交



市子ども・子育て会議（神里博武会長）で議論された子ども・子育て支援事業計画案の答申書が、佐喜眞市長に手渡されました。「子どもが、親が、地域で生きる喜びを実感できるまちぎのわん」を基本理念に掲げ、平成29年度までに待機児童をゼロにする目標のもと、保育所整備などを行っていく計画です。

市立体育館・庭球場の使用料・利用料変更

4月1日から使用料・利用料を改定しました！

体育館・庭球場		1コート・1時間利用料			
利用者区分		市内		市外	
種目名	利用者	旧	新	旧	新
卓球（2台）	小・中・高校生	150円	160円	195円	200円
	一般	300円	330円	390円	420円
バドミントン	小・中・高校生	150円	220円	195円	280円
	一般	300円	450円	390円	580円
インディアカ	小・中・高校生	150円	220円	195円	280円
	一般	300円	450円	390円	580円
バレーボール	小・中・高校生	400円	480円	520円	620円
	一般	800円	960円	960円	1,240円
バスケットボール	小・中・高校生	600円	660円	780円	850円
	一般	1,200円	1,320円	1,320円	1,710円
フットサル ハンドボール	小・中・高校生	1,200円	840円	1,560円	1,090円
	一般	2,400円	1,680円	3,120円	2,180円
庭球（テニス）	小・中・高校生	100円	150円	130円	190円
	一般	200円	300円	260円	390円

トレーニング室	旧	新
トレーニング(高校生～一般)	1人1回 100円	1人1回 200円

※新利用料は、表示価格が支払金額です。詳しくは、市立体育館窓口または下記までお問い合わせください。

問合せ：宜野湾海浜公園等指定管理者 はごろもパークマネジメント ☎897-2751

出前講座

DV防止啓発事業のご紹介

宜野湾市平和・男女共同係では、誰もが自分らしく尊厳を持って生き活きと暮らせる安全な社会をめざし、DV防止啓発事業を展開中です。その取り組みの一環として平成26年度に市内で行った出前講座の様子をご紹介します。



DV防止啓発用リーフレットも作成しました！無料配布しますので、お問い合わせください。

デートDV予防啓発出前講座 「さくらんぼプログラム」

対象：市内4中学校(宜野湾・普天間・真志喜・嘉数) 講師：NPO法人おきなわCAPセンター



思春期は「自分ってどんな人間になろう!?!」と試行錯誤している大切な時間です。不安な気持ちでモヤモヤすることもあるけど、どんな時でも自分を大事にすることを忘れないで。

〈感想〉

- ・嫌な時には「イヤ」と言っていんだと分かりました。自分を大切にしたいと思いました。
- ・自分の気持ちばかりでなく、相手の気持ちを考えることが大切だと分かりました。

障がい児暴力防止プログラム 「スペシャルニーズプログラム」

対象：市内4小学校(はごろも・普天間・長田・大謝名) 講師：NPO法人おきなわCAPセンター



すべての子どもには、安心して成長・発達する権利があります。障がいのある子もいない子も暴力被害をなくすには、子どもの人権や成長に関する正しい知識・情報をみんなで共有することが大切です。

〈大人ワークショップ感想 対象：全児童の保護者〉

- ・子どもの話しを聞くことの大切さをあらためて感じました。

〈子どもワークショップ感想 対象：障がい児〉

- ・「安心」「自信」「自由」を奪われそうになったら、イヤと言ったり、逃げたり、安心できる大人の人に言うという事が大切だとわかりました。

DV防止啓発関係機関出前講座 「DVから見える根っこ(母)の存在」

対象：宜野湾市母子保健推進員 講師：當眞郁子(浦添市母子生活支援施設 浦和寮施設長)



DVは個人的問題ではなく、社会的な問題です。地域住民に関わる機会が多い関係機関に向き、DVに関する深い理解を求めました。

〈感想〉

- ・沖縄のDVの多さに驚きました。そのことを意識し、できることを母子たちに支援していきたいです。
- ・今は誰かに相談したり分かり合える時代になってきました。小さな力が集まると助け合える。私もその1人になりたいです。



問合せ：市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎893-4411 内線421 「お互いに 未来を掴もう 共同参画」

学び、ふれあい、感じる実践の場



めがき★ふくふく情報

ゲートキーパー養成講座を開催!

2月26日(木)、男女共同参画支援センターふくふくに、主に男性を対象とした男女共同参画推進の一環として「悩みの聞き方、接し方講座」ゲートキーパー養成講座が開催され、103名のゲートキーパーが誕生しました。

参加者からは「相談されたら自分が解決できる答えを出してあげないといけないような変な責任感があったが、抱え込まずに自分自身もそれを相談できる相手を見つけたら、専門機関を探して提案するなどの策をとるのも大切だと気づいた」

「学んだことを身近な人から活かしていきたい」など感想が寄せられました。



問合せ

男女共同参画支援センターふくふく

宜野湾市志真志1丁目15番22・2号
電話 896-11616
FAX 896-11219

廈門留学生帰国報告会

日本と中国の架け橋

毎年、宜野湾市では友好都市である中国・福建省・廈門市の廈門理工学院へ留学生を派遣しています。平成25年9月～平成26年8月まで一年間の留学を終えた伊野波なつさんの帰国報告会と田添暢彦さん（沖繩国際大学・沖繩大学講師）の講演会が2月27日（金）、男女共同参画支援センターふくふくにて行われました。

第一部では、「中国語をめぐる旅」と題し、田添さんの講演会が行われました。自身の留学生活や、旅を通して見てきた中国の様子、写真を交えながら紹介されました。

初めて訪れた中国は、言葉は分からなかったものの、中国の文化とふれあう中で「面白い！」だから「また訪れたい」という気持ちが大きくなった。行ってみたいと分からない面白さがある、この話がありました。



帰国報告を行う伊野波さん

第二部では、伊野波さんによる帰国報告会が行われ、写真や報告書を交えながら、廈門市での学校生活の様子や、旅行先での出来事を紹介しました。

授業について

授業が始まった当初は全員が中級クラスだったものの、他の留学生のレベルが高かったため、先生に掛け合い初級クラスを作ってもらえることに。生徒二人だけの初級クラスでは、中国語と英語の二か国語での授業が行われました。

中国人学生のサポートにも支えられ、中国語の聞き取りにも慣れてきた後期からは中級クラスに戻ることができました。

そして留学を終える頃にはHSK（中国語検定）5級を取得。中国語習得への意欲や努力の様子が、報告の中で多くうかがえました。

校内朗読大会で一等賞

5月に行われた詩の朗読大会では、チューターがレコーダーに吹き込んでくれたものを毎日聞き、一緒に練習をしました。最初のうちは、声が出ていないことや、発音について厳しい指導も受けましたが、楽しみながら毎日の練習を積み重ねました。

いい緊張感を持って、納得のいく朗読ができたという本番では、一等賞を受賞。審査委員長からも「発音がとてもよかった」

とお褒めの言葉を頂いたと、嬉しそうに報告しました。

旅先で感じた自身の成長

留学して半年後の一人旅で、語学力の成長を実感することになります。「現地の人たちと話をしてみると、自分が思っていたよりも中国語が通じ、相手が何を言っているか分かるようにもなっていました」と伊野波さんは語りました。積極的に中国の文化体験や人との交流をしていく中で、普段の生活ではあまり感じていなかった成長を実感することができたそうです。

留学での経験を生かす

伊野波さんは、帰国後も中国語の検定取得に向けての勉強を続け、自身が通う大学では中国人留学生をサポートするチューターや中国語通訳のアルバイトを始めるなど、留学の経験を生かし学び続けています。伊野波さんの今後の活躍に期待しています。



廈門で友人と（左から三番目）

見聞録

西海岸地区で地震・津波避難訓練を実施



2月21日（土）、市の西海岸地区において、地震・津波避難訓練が実施されました。対象地域は、伊佐区、真志喜区、大山区、宇地泊区、大謝名区、大謝名団地（炊き出し訓練）、上大謝名および嘉数ハイツの自治会で、東日本大震災の教訓を踏まえ、地震・津波に対する防災意識の啓発や津波避難体制の向上を図ることを目的とした訓練で、多くの市民が参加して行われました。

大山地域では、大山ゲートから佐真下ゲートまで基地内を通るなど、米軍と津波発生時における基地内通行に関する協定を踏まえた避難訓練を行いました。

宇地泊地区で地域支え合い活動



3月3日（火）、地域支え合い活動の一環として「花いっぱい運動」が開催されました。今回は、市道宇地泊真志喜2号の沿道に老人会、婦人会の地域ボランティアと約100人の大謝名小学校5年生の児童が一緒になって花植え作業を行いました。子どもたちに指導したり配置を一緒に考えたりと、終始和やかで笑顔が絶えない楽しい地域交流となりました。地域と小学校の共同による花いっぱい運動は、今年で6回目を迎えました。児童からは「いつも地域のために花の手入れをしてくれてありがとうございます」と感謝の言葉がありました。



災害時におけるLPガスの供給に関する協定



3月2日（月）、市と一般社団法人沖縄県高圧ガス保安協会LPガス部会（渡口彦則部会長）は災害時におけるLPガスの供給に関する協定を結びました。この協定は災害時に被災した市民等に対して迅速かつ的確な支援活動を遂行して市民生活の安定に貢献することを目的としています。LPガスは分散・自立型のエネルギーであることから、各家庭のみならず避難所や仮設住宅等においても、調理、給湯、暖房等のエネルギー源として活用されることが期待されます。渡口会長は「災害時の事前取り決めをした今回の協定は、ライフラインの強化のために大変意義深い」と語りました

「電話お願い手帳」「ふれあい速達便」を寄贈



2月27日（金）、NTT西日本沖縄支店（上野睦弘ビジネス営業部次長）が、耳や言葉の不自由な方が近くの方へ協力をお願いするときに利用できる「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」を宜野湾市と宜野湾市社会福祉協議会（普天間朝光会長）へ寄贈しました。これはNTTが福祉サービスの一環で昭和58年から行っています。

沖縄計測から寄付金贈呈



2月27日（金）、株式会社沖縄計測（玉城幸人代表取締役社長）から寄付金の贈呈がありました。同社からは、教育関連事業に活用してほしいと要望がありました。

九州ジュニア(U-12)サッカーへ出場



3月2日(月)、「フジパンCUP 第46回九州ジュニア(U-12)サッカー大会」に出場する、エスぺランサ

FCの屋富祖正也さん(はごろも小6年)、屋富祖悠斗さん(はごろも小5年)、伊芸凜さん(はごろも小5年)が、佐喜眞市長を訪問しました。3人は、「最後まであきらめず全力で臨み、優勝を狙いたい」と語りました。

ジュニアゴルフチャンピオンシップ決勝大会



2月25日(水)、「タイガー魔法瓶presents 石川遼カップジュニアゴルフチャンピオンシップ決勝大会」に出場する、又吉鷹丸さん(大山小6年)が、佐喜眞市長を訪問しました。気温2℃の中で予選を戦ったという又吉

さんは「苦手なクラブは特にはない。全力を出していい結果が報告できるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。



地域のいろいろな話題を紹介します。

ボランティア活動を報告



2月27日(金)、社会福祉センターにて「ボランティア活動推進校およびボランティア団体実践報告会(市社会福祉協議会、市ボランティアセンター主催)」が行われました。社協へ登録しているボランティア活動推進校とボランティア団体を代表して4団体が一年の集大成として活動報告を行いました。

【ボランティア活動推進校】 市内の保育園(所)、幼稚園小・中・高等学校を「ボランティア活動推進校」として指定し、子どもたちへの思いやりの心を育むことを目的に活動しています。

【ボランティア団体】 自発的な意思に基づき他人や社会に貢献する団体を「ボランティア団体」として指定し、活動の主体性や自主性を尊重しながらボランティア活動を行っています。

シルバー人材センターが清掃活動

3月14日(土)、市シルバー人材センター(宮里憲輝理事長)が、佐真下公園周辺で、道路の清掃や、植え込み部分の清掃・除草作業を行いました。これは、シルバー事業の普及啓発を図る目的で、年2回行われているボランティア活動です。70名の会員が汗を流し、2時間余りで見違えるほどきれいになりました。地域の方からは、「おかげで通りがすばらしくなった」と喜ばれました。

市内小学校で卒業式

3月23日(月)、市内小学校にて卒業式が行われました。今年度開校したはごろも小学校では、第1回卒業式が行われました。卒業生は「はごろも小学校での1年間の思い出と新たな希望を胸に中学校に進学します。ここまで励まし育ててくださったお父さんお母さん、ありがとうございました」と述べました。また、お世話になった先生方や在校生へ感謝の気持ちを伝え、感動的な卒業式になりました。



防災行政無線放送が屋外放送後24時間以内において確認できます。 ☎ 896-2401



希望と夢、感謝の気持ちを胸に

🌸 中学校で卒業式 🌸

3月14日(土)、市内中学校の卒業式が行われました。中学校生活でたくましく成長した卒業生は、保護者や在校生、関係者が見守る中、校長先生から卒業証書を受け取りました。これまでの学校生活の思い出と新たな希望を胸に、通い慣れた母校を巣立っていきました。



普天間中学校

これからも感謝の気持ちを忘れずに



真志喜中学校



新たなステージへ



仲間たちとの思い出を胸に、いま旅立ちの時



65歳からの「はつらつ!複合型介護予防教室」

「マイナス5才の若返り!」をめざして、運動・栄養・お口の健康づくりを学びませんか? 認知症サポーター養成講座も開催します!

日程 5月14日～7月30日 毎週木曜日(全12回)

時間 10:00～12:00 **場所** 大謝名団地公民館

受講料 無料(送迎なし)

定員 20名(応募多数の場合は新規の方を優先に抽選)

申込期間 4月8日(水)～28日(火)

※電話または窓口申込み後、申込書をご提出ください。

★大謝名団地公民館にて出張申込会を開催します。

4月15日(水)14:00～15:30/4月23日(木)10:00～11:30

65歳からの筋力トレーニング「がんじゅうアップ教室」

いつまでも元気であるために、自宅で行える筋力トレーニング運動と健康に役立つ知識を学ぶ教室です。認知症予防にも効果がある運動も取り入れました!

日時 (①、②とも全12回、10:00～12:00)

①5月12日～8月4日 毎週火曜日

②6月5日～8月21日 毎週金曜日

場所

①老人福祉センター ②男女共同参画支援センターふくふく

受講料 無料(送迎なし)

定員 20名(応募多数の場合は新規の方を優先に抽選)

申込期間

※電話または窓口申込み後、申込書をご提出ください。

①4月6日(月)～24日(金) ②5月7日(木)～25日(月)

対象 ・市内在住の65歳以上で介護認定を受けていない方
・医師からの運動制限のない方
(医師からの意見書を出していただくこともあります)
・原則として教室全日程に参加できる方

問合せ:介護長寿課 ☎893-4411 内線172・183・206・207

シルバーパスポート「クーポン券」配布

65歳以上の方を対象としたシルバーパスポートカードに加え、75歳以上の方を対象に「クーポン券」を介護長寿課窓口と各公民館にて配布しています。公民館配布の日程については、対象となる方々へ案内文を送付していますのでご確認ください。

このクーポン券は市内協力事業所(ボウリング場、プール、岩盤浴、カラオケ、美容院、マッサージ、エステ、薬局など)で毎月1枚ずつ(500円分)利用できます。

シルバーパスポートカード再発行について

シルバーパスポートカードの再発行は現在無料で行っておりますが、今後は、費用として料金を徴収する可能性があります。大切に保管してくださいませようお願いします。

問合せ:介護長寿課 ☎893-4411 内線172

4月から生活困窮者の支援制度が始まります

働きたくても働けない、住むところがないなど、生活全般にわたる困りごとの相談窓口が4月から市役所生活福祉課に設置されます。生活に困窮している方が生活保護にいたらないよう、その前の段階でできるだけ早く自立できるように、専門性を有する支援員が相談に応じ、支援へとつなげていきます。

周りでお困りの方がいればその方にもお知らせください。

問合せ:生活福祉課 ☎893-4411 内線104

がんじゅう広場

65歳以上の方に健康づくり教室を開催しております。肩こり・膝痛などでお困りの方、専門のスタッフと一緒に自宅で行える体操(動作法)を用いて正しい姿勢を学び痛みの緩和や予防を図ります。

実施日 4月10日(金)スタート

毎週金曜日 10:00～12:00(9:00受付開始)

場所 老人福祉センター **受講料** 無料 ※申込不要

問合せ:介護長寿課 ☎893-4411 内線206

65歳以上の方へ健康相談のご案内

健康について気になることがある方へ相談を下記のとおり実施します。健康について、食事のとり方、歯の手入れの方法など、気になることを気軽に相談ください。保健師や看護師・管理栄養士・歯科衛生士がお待ちしております。

日程 4月23日(木)～

毎月第1月曜、第3木曜に開催予定

受付時間 13:30～15:30 **参加費** 無料

場所 老人福祉センター1階(健康相談室・生活相談室)

問合せ:介護長寿課
☎893-4411 内線206・207・183

介護保険住宅改修費受領委任払制度

介護保険住宅改修費の支給について、これまでの「償還払い」(利用者が費用を全額負担した後に、かかった費用の9割が支給されるもの)に加えて、4月1日より「受領委任払い」が開始されます(どちらかを選択できます)。

受領委任払制度とは

住宅改修にかかった費用の自己負担分(1割)のみを利用者が施工業者に支払い、残りを宜野湾市から施工業者に支払うという制度です。

※支給限度基準額は20万円です。

※利用するためには、宜野湾市に登録された事業者に住宅改修を依頼する必要があります。

対象

宜野湾市の被保険者で、要支援1～2または要介護1～5の認定を受けている方。ただし、次に該当する場合は受領委任払いをご利用できません。

①給付制限を受けている場合(支払方法の変更、給付差止め、給付額の減額)

※給付制限を受けている方でも償還払いによる住宅改修はご利用できます。

②医療施設入院中、介護保険施設入所中

問合せ:介護長寿課 ☎893-4411 内線168

国民健康保険税 納税相談窓口

休日相談窓口 4月19日(日)・26日(日)・5月10日(日)・17日(日)
10:00～17:00

夜間相談窓口 水曜日除く平日20:00まで

主な相談内容

- ・納付書をなくしてしまったので再発行してほしい
- ・督促状・催告書が届いた
- ・納付について相談したい
- ・口座振替の手続きをしたい

問合せ:国民健康保険課
☎893-4411 内線142～145

健康ステップアップ教室

～食と運動で健康な生活を～

食生活の改善や運動など生活習慣病予防や健康づくりに必要な知識および運動実技を行います。

日程 6月8日～8月3日 毎週月曜日(全8回)13:30～16:00

場所 保健相談センター

対象 市内在住の40～74歳で、運動制限のない方

参加費 無料 **定員** 先着20名

申込期間 5月11日(月)～29日(金) ※窓口または電話

問合せ：健康増進課(保健相談センター) ☎898-5583

水中運動教室『水中スリムアップ教室』

水中では浮力の働きで陸上より膝や腰に負担をかけずに運動することができ、膝痛・腰痛の予防や緩和に効果があります。水中運動教室に参加して健康づくりをしませんか？

日程 5月12日～7月21日 毎週火曜日(全10回)14:00～16:00

場所 宜野湾スイミングスクール

対象 市内在住の40歳～64歳で、下記の3つに該当する方

①平成26年4月以降に特定健診または人間ドックを受診し、健診結果を提出できる方

②医師からの運動制限のない方

(医師からの意見書を提出していただくこともあります)

③原則として教室全日程に参加できる方

参加料 無料 **定員** 25名(先着順)

申込期間 4月13日(月)～28日(火) ※窓口または電話

問合せ：健康増進課(保健相談センター) ☎898-5583

健康ガイド(5月) ☎898-5583

☆水中運動教室 14時～16時

宜野湾スイミングスクール 12日・19日・26日(毎回火曜日)

☆健康相談

保健相談センター 毎週月・火・金曜日(祝日を除く)13時～15時

毎週火・水曜日(祝日を除く)9時～11時

『男性料理教室』受講者募集

料理作りにチャレンジしてみようという男性を対象に、基本的な料理の仕方や手間をかけず、簡単に美味しく作れる料理実習を行います。

日程(全4回)

5月15日(金) 10:00～12:00

5月22日(金)・29日(金)・6月5日(金) 10:00～13:00

場所 保健相談センター

対象 市内在住の男性

定員 15名(定員に達し次第締切)

参加料 1,000円(全4回分)

申込期間 4月13日(月)～5月8日(金) ※窓口または電話

問合せ：健康増進課(保健相談センター) ☎898-5583

特別障害者手当・障害児福祉手当をご存じですか

日常生活において常時介護を必要とする在宅の重度障害者(児)に支給される手当です。

ただし、施設に入所したとき、病院に3カ月以上の入院をしたとき(特別障害者手当受給者のみ)、障害者本人や扶養義務者の所得が一定の額を超える場合は支給されません。

※医師の診断書をもとに支給可否が決定されますので、必ず支給されるものではありません。

手当月額(4月より手当額が変更になります)

	3月分まで	4月分から
特別障害者手当	26,000円	26,620円
障害児福祉手当	14,140円	14,480円

※手当支払月は2月、5月、8月、11月で、1度に3カ月分支払われます。

問合せ：障がい福祉課

☎893-4411 内線491・162・217

平成27年度
5月～9月

集団健診 (特定健診・がん検診)

集団健診での受診を希望する方は、予約受付期間に、下記の連絡先までご連絡をお願いします。

予約先 沖縄県健康づくり財団 ☎889-6452 受付時間 8:30～16:00

今年度も**予約制**での実施になります！

	予約受付期間	集団検診日	健診会場	対象地域	定員	子ども預り
1	4月14日(火)～16日(木)	5月10日(日)	普天間小学校	野嵩3区・普天間1～2区	140	
2		5月17日(日)	普天間第二小学校	普天間3区・新城・喜友名	140	
3	5月18日(月)～20日(水)	6月9日(火)	市立体育館	宇地泊・真志喜・大山	140	
4		6月14日(日)	宜野湾市役所	全行政区	210	有
5	6月4日(木)、5日(金)	7月16日(木)	我如古公民館	我如古	100	
6		7月29日(水)	真栄原公民館	真栄原・上大謝名	140	
7	7月22日(水)～24日(金)	8月22日(土)	宜野湾市役所	野嵩1～2区・中原	140	有
8		8月23日(日)	宜野湾市役所	全行政区	280	有
9	8月10日(月)、11日(火)	9月2日(水)	宜野湾公民館	宜野湾	80	
10		9月25日(金)	愛知公民館	愛知	140	

健診受付時間 8:00～10:30

当日は、予約された方を優先に受付を行います。予約なしの方は、空きがある場合に受付可能ですが、後半での対応となります。

問合せ：健康増進課(保健相談センター) ☎898-5583

子育てガイド(5月) ☎898-5583		
母子関係の健診・教室 (場所:宜野湾市保健相談センター)		受付時間
乳児一般健診	24日(日)	9時~11時 13時~14時45分
1歳6ヵ月児健診	7日(木)・20日(水)・28日(木)	13時15分~14時30分
2歳児歯科検診	21日(木)	13時15分~14時45分
3歳児健診	13日(水)・27日(水)	13時15分~14時
ふたば 母子健康相談	19日(火)	10時~11時
マンマン教室 (離乳食教室)	29日(金)	13時30分~
のびっこ 親子教室	14日(木)	時間等は、 お問合わせください。
こうのとり倶楽部 (両親学級)	12日(火)	13時30分~
コアラ倶楽部 (育児学級)	8日(金)・15日(金)	13時30分~



子育て・教育のコーナー

母子保健推進員募集

子育て経験を活かし、お母さんと赤ちゃんが安心して暮らせるようサポートする「母子保健推進員」を募集しています。

対象 普天間3区に住所を有する方

募集人数 1人

任期 就任~平成28年3月

活動内容

- ①市の母子保健事業(乳幼児健診・両親学級など)の補助
- ②健診未受診者への訪問による受診勧奨
- ③こんにちは赤ちゃん事業の訪問活動
- ④市のサービス紹介や子育てのアドバイス
- ⑤毎月の定例会への出席など



問合せ：健康増進課（保健相談センター）
☎898-5583

沖縄国際大学福祉・ボランティア支援室 × 宜野湾市児童家庭課

ひとり親家庭のための 学習応援プロジェクト 沖縄国際大学 学習ステーション

個別指導形式 期間 4月~平成28年3月 場所 沖縄国際大学9号館 介護実習室
対象 ひとり親家庭(母子家庭・父子家庭)の中学1年生~3年生

随時受付

学習ステーションは、ひとり親家庭の中学生を対象に沖縄国際大学福祉・ボランティア支援室と宜野湾市児童家庭課の協働により平成26年10月から実施されています。

中学生が大学内の教室で大学生ボランティアによる個別指導形式の学習サポートを受けたり、大学生に相談したりすることで、大学生活をイメージ体験しながら学力を高め、自発的に中学生自身の将来への視野を広げることを目的としています。



学習応援のほかに行った大学生との交流

クリスマスパーティー、大学施設内見学、レクリエーション(竹工作やスポニツなど)



参加中学生の声

「勉強はまだ好きではないけど、わからないことがわかったときは一緒に喜んでくれるのが楽しく勉強が続けられる！」(宜野湾中3年)

「大学生から高校のときの話を聞くことで高校生活の印象が変わって進学についてよく考えるようになった。」(嘉数中2年)

「一言で表現したら「感謝！」こんなに良い場所に参加させてもらえて大学生には本当に感謝しています。大学生への恩返しではないけど自分が大学生になったらボランティアをしてみたい！というよりも沖国大でこのボランティアをしてみたいです!!」(宜野湾中3年)

ボランティア大学生より

児童福祉に興味があり、自分に出来る範囲で中学生に良い影響を与えることができれば、中学生からも何かが得られるものがあるのではないかと思います。プロジェクトに参加しました。勉強やイベントを通じて子供たちの笑顔を見ることでやりがいを感じます。さらに中学生の視野を広げられたらと思います。中高生の頃の体験談や、大学で何を学んでいるのかなども話しています。これからも居心地のいい空間になれるように、彼らと楽しみながら関わってまいります。



沖縄タイムスプラスにて
ボランティアメンバーによるコラムを連載中!

沖縄タイムス ひとり親 大学生コラム

検索

問合せ：児童家庭課 ☎893-4411 内線287

五児童館ガイド (5月) 各行事については申込が必要を、各児童センターまでお問い合わせください。

大山児童センター TEL・FAX 890-0015		
日にち	行事名	時間
7日(木)、8日(金)	母の日プレゼント作り	下校時～17:00
9日(土)	クッキング	14:00～16:00
15日(金)	しぎん・紙芝居	16:30～17:00
18日(月)	おりがみ教室	15:30～17:00
22日(金)	軽スポーツ	16:00～17:00
23日(土)	市内5館交流会	9:30～12:30
	映写会	15:00～17:00
29日(金)	おてだま教室	16:00～17:00

大謝名児童センター TEL・FAX 897-4117		
日にち	行事名	時間
8日(金)	母の日プレゼント作り	16:00～17:45
15日(金)	クッキング	16:00～17:45
16日(土)	映写会	14:00～16:00
20日(水)	軽スポーツ	16:00～17:45
23日(土)	市内5館交流会	9:00～12:30

我如古児童センター TEL・FAX 897-6767		
日にち	行事名	時間
7日(木)・8日(金)	母の日プレゼント作り	16:00～17:00
15日(金)	軽スポーツ	16:00～17:00
23日(土)	市内5館交流会	9:30～12:30
29日(金)	一輪車認定会	16:00～17:00

赤道児童センター TEL・FAX 892-3397		
日にち	行事名	時間
9日(土)	母の日プレゼント作り(申込制)	10:00～12:00
11日(月)～15日(金)	スポーツウィーク	15:00～17:00
23日(土)	市内5館交流会	9:30～12:30
25日(月)、26日(火)	ガーデニング	16:00～17:00
27日(水)	シネマ★あかみち	16:00～17:30

新城児童センター TEL・FAX 892-8888		
日にち	行事名	時間
1日(金)	着付け・おりがみ教室	15:30～17:00
8日(金)	母の日プレゼント作り	15:30～17:00
11日(月)	紙芝居・詩吟読み聞かせ	16:30～17:00
12日(火)	軽スポーツ	16:00～17:00
14日(木)	一輪車あそび	16:00～17:00
19日(火)	おてだま検定	16:00～17:00
20日(水)	カブラあそび	16:00～17:00
25日(月)	市内5館交流会	9:30～12:30
26日(火)	映写会	15:30～17:00
27日(水)	手作り教室	15:30～17:00

ミニじどうかん じゃんけんぼん(5月)以下の公民館で行います。

野1区	28日(木)	野3区	27日(水)
普1区	8日(金)・22日(金)	普3区	13日(水)
宜野湾	18日(月)	長田	14日(木)
我如古	1日(金)・29日(金)	真栄原	20日(水)
嘉数	7日(木)・21日(木)	真志喜	11日(月)・25日(月)
嘉数ハイツ	15日(金)		

時間：14時～17時30分

(長田は15時～17時30分、我如古は14時～17時)

●じゃんけんぼん 問合せ：我如古児童センター ☎897-6767

市民図書館ガイド(5月) ☎897-4646

<定例おはなし会> 1階 おはなしのくに
 9日(土) 14時 おはなしの木の会
 16日(土) 15時30分 絵本をたのしむ会「麦の穂」
 20日(水) 16時 読み聞かせサークル「ムク」

<定例映写会>

定例の映写会は中止となりました。
 今後は内容を見直し、不定期のイベントとして開催の予定です。
 詳しくは図書館のホームページや図書館だよりをご覧ください。

<講演会> 2階 カルチャーホール
 「不思議な数学の世界へようこそ!!」
 お勉強とはちょっとちがった視点から“数学”についてお話をしてもらいます。自然の中や身の回りの事がどう数学とつながるのか、不思議で楽しい世界をのぞいてみよう。
 日時 5月5日(火) 14:00～16:00
 講師 NPO法人 数学・科学技術推進協会 MathMathGood
 対象 小学校高学年から

<お知らせ> **開館時間の変更** 4月から土・日の開館時間を現在の17:00から19:00まで延長します。休日もゆっくりお過ごしください。
休館日の変更 5月5日(火)こどもの日(10:00～17:00)臨時開館します。替わりに5月11日(月)が休館となります。

宜野湾市ファミリー・サポート・センターをご存知ですか

「子育て」って思ったよりしんどい時ってありますよね。ひとりで背負ってはいませんか。そんなとき、ファミリー・サポート・センターを利用してみませんか?

- 保育所・幼稚園などの開始前や終了後の預かり。
- 保育所・幼稚園・学童クラブへの子どもの送迎。
- 傷病、看護、冠婚葬祭などの際の預かり。
- リフレッシュがしたい時の預かり。
- 産前産後の妊産婦さんで子どもの世話ができない時の預かり。 …等々



★ファミサポでは、サポーターさんを“大募集”しています★

子どもが大好きさ～♪ 子どもとかかわると元気がもらえるさ～♪ 子どもの笑い声って家の中が明るくなるさ～♪

みんなと一緒に子どもの豊かな育ちを支援しませんか!

※平成27年度保育サポート養成講座は、6月～7月を予定しています。詳細は市報5月号およびホームページに掲載します。

問合せ：保育課 ☎893-4411 内線458

児童家庭課の手当、助成事業などのご案内

児童手当

中学校修了前までの児童を養育する方に対し、申請に基づき審査を経て支給されます。

住所異動や新たな出生などがあった場合は15日以内に届出が必要です。

※届出が遅れた場合、手当額が少なくなることがあります。
※公務員の方は勤務先で申請してください。

対象年齢

中学校修了前まで

手当月額

中学生 10,000円
3歳～小学生 10,000円(第3子以降は15,000円)
3歳未満 15,000円
所得額が一定以上の方 5,000円

問合せ:内線283

こども医療費助成事業

宜野湾市に住所を有する児童に、入院または通院による医療費(保険診療分)がかかった場合、申請に基づき審査を経て医療費の一部を助成する制度です。

※県内の契約医療機関については自動償還払いでの助成となっています。

対象年齢

通院 小学校就学前まで
入院 中学校卒業まで

問合せ:内線342

児童扶養手当(父子も対象)

児童を養育するひとり親に対し、申請に基づき審査を経て支給されます。

対象年齢

18歳になった最初の3月まで
(一定の障害がある場合は20歳の誕生日まで)

手当月額

1子目 9,910円～42,000円(所得額によって異なります)
2子目 上記に5,000円加算
3子目以降 上記に3,000円加算

問合せ:内線182

特別児童扶養手当

精神または身体に一定以上の障害がある児童に対し、申請に基づき審査を経て支給されます。

対象年齢

20歳の誕生日まで

手当月額

1級該当の児童1人につき 51,100円
2級該当の児童1人につき 34,030円

問合せ:内線294

母子および父子家庭等医療費助成事業

ひとり親およびその児童に、入院または通院による医療費(保険診療分)がかかった場合、申請に基づき審査を経て医療費の一部を助成する制度です。

対象年齢

18歳になった最初の3月まで

問合せ:内線179

母子・父子自立支援事業

ひとり親や寡婦を対象に、自立に必要な情報提供、相談、職業能力の向上や求職活動に関する支援をしています。

- 生活相談 ■就労相談
 - 資格取得等支援・情報提供
 - 母子・父子福祉資金、寡婦福祉資金に関する相談
- 母子・父子自立支援員が対応します **【要予約】**

午前 10:15～12:00
午後 13:00～17:00

問合せ:内線287

問合せ:児童家庭課 ☎893-4411

児童福祉週間(5月5日～5月11日)が始まります

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めています。国や地方公共団体、学校、児童福祉施設等および地域社会等が一体となり、児童福祉の理念の普及・啓発や子どもたちを対象としたいろいろな催しが行われます。各家庭でも、子どもの夢、未来の希望など親子で話し合う機会を設けましょう。

標語(2015年度 全国児童福祉週間標語 最優秀作品)

「世界には 君の輝く 場所がある」 (古仲 ^{こなか} 彩人さん 10歳 千葉県 の作品)

<児童福祉週間の取り組み>

- 2015年度こいのぼり掲揚式
日時 4月22日(水) 午前10時～ 場所 市役所本庁玄関前
- 児童センター・学童クラブ作品展
日時 4月20日(月)～5月12日(火) 場所 市民ギャラリー(市役所1階)



問合せ:児童家庭課 ☎893-4411 内線285

宜野湾市からのお知らせ、行政情報

FM21 (76.8MHZ)
毎週金曜日 AM10:20～10:30
FM ニライ (79.2MHZ)
毎週土・日曜日 AM9:40～10:00

情報掲示板

Information Board

アモイ 中国・廈門市への留学生を募集します！

本市の海外友好都市である中国福建省廈門市の市立大学に1年間留学生を派遣し、国際的視野を持った人材の育成を図ることを目的に留学希望者を募集します。

応募資格 満18歳以上、満40歳以下で、高校卒業以上の学歴を有する者
平成27年4月1日現在において宜野湾市に1年以上住所を有する者
心身ともに健康な者、日本国籍を有する者

左記の条件を
すべてみたす者

派遣人員 1名
留学期間 1年間(平成27年9月～平成28年8月まで)
※出発は9月上旬を予定

派遣先 廈門市立廈門理工学院

内容 中国語の習得、中国の歴史・文化を学ぶ

補助額 大学授業料および往復旅費の全額、寮費の半額を市が負担

募集期間 4月10日(金)～5月27日(水) 8:30～17:15(土・日曜日、祝日を除く)

提出書類 申請書(窓口・市HPにて配布)、住民票抄本(本籍記載のもの)、証明写真(申請書に貼付)、
最終学歴の卒業証明書または卒業証書(写)。留学決定者は、誓約書・健康診断書・履歴書

提出先 市民協働推進課 平和・男女共同係

選考試験 5月31日(日) 作文および面接試験 **結果発表** 6月上旬予定。受験者へ通知

※募集要項等の詳細については、市ホームページ(<http://www.city.ginowan.okinawa.jp/>)にてご確認ください。



中国・廈門市



廈門理工学院

申込み・問合せ：市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎893-4411 内線423

困ったら一人で悩まず 行政なんでも相談

毎月各公民館にて、行政相談員による巡回行政相談を行っています。行政サービスや手続きについて困っていることや、どこに相談していいのかわからないことなど、お気軽にご利用ください。



★今後の予定★

4月16日(木) 嘉数ハイツ公民館 } 14:00～16:00
5月18日(月) 上大謝名公民館

問合せ：市民生活課 ☎893-4411 内線438

土地および家屋の価格等縦覧帳簿の縦覧

平成27年度の土地および家屋の価格等縦覧帳簿を下記のとおり縦覧に供しますので、関係各位にお知らせします。

縦覧期間 4月1日(水)～4月30日(木) 土・日・祝日を除く
時間 8:30～17:15(12:00～13:00除く)

該当者

市内に土地・家屋を所有する者、納税管理人およびこれらの代理人

(代理人は、所有者からの委任状が必要となります)

(注)本人確認のため、納税通知書または身分証明書(運転免許証等)をご持参ください。

問合せ：税務課 ☎893-4411 内線230・231

中央公民館登録サークルのご紹介

中央公民館では、平成27年度の定期利用団体(サークル)として60団体を認定しました。琉舞や民謡、リトミック、書道、水彩画など多種多様なサークルが活動していますので、サークルへの加入はもちろん、イベントの余興や慰問、講座の講師などに是非ご利用ください。詳しくは中央公民館まで。



問合せ：中央公民館 ☎893-4436

宜野湾市育英会へのご寄付のお願い

宜野湾市育英会では、経済的理由により就学困難な学生に奨学資金を貸与し、将来社会に貢献しうる有能な人材の育成に努めております。

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただき、個人及び法人・団体の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

寄付は随時お受けしております。

問合せ：宜野湾市育英会(教育委員会総務課内)
☎892-8280

平成27年度 市老人福祉センター教養講座 受講生募集

曜	講座名	開講	時間	定員	曜	講座名	開講	時間	定員	
月	絵画(油絵)	6月1日	9:30~11:30	20	木	ちぎり絵	6月4日	9:30~11:30	20	
	書道		9:30~11:30	20		陶芸		9:30~11:30	20	
	社交ダンス		12:00~14:00	50		歌謡カラオケ		12:00~14:00	100	
火	古典音楽三線	6月2日	9:30~11:30	30	金	うたごえ	6月5日	14:00~16:00	30	
	ウクレレ		9:30~11:30	20		フラダンス		15:00~17:00	30	
	生け花		10:00~12:00	20		パッチワーク		9:30~11:30	20	
	琉舞		13:00~15:00	30		気功・太極拳		12:00~14:00	50	
水	大正琴	5月27日	13:00~15:00	15		民謡三味線	6月5日	12:00~14:00	30	
	紙手紙		9:30~11:30	20		詩吟		14:00~16:00	20	
	水彩画		6月3日	13:00~15:00		30		自分史の作り方	15:00~17:00	20
	オカリナ			15:00~17:00		15				
	民謡カラオケ		14:30~16:30	100						

対象 市内在住の60歳以上の方 **場所** 市老人福祉センター **受講料** 無料(教材等は実費負担) **回数** 計10回
申込期間 5月11日(月)~22日(金) 市老人福祉センターで受付。お申込み先着順です。
備考 所定の申込用紙にて直接お申込みください。本人以外のお申込み、電話でのお申込みは受付できません。
 開催時間については、変更になる場合があります。

問合せ：市老人福祉センター ☎893-6400

中央公民館 6月講座受講生募集

1. エクセル入門講座

表計算、グラフ作成等エクセルの機能を学習します。
日時 6月1日(月)・3日(水)・5日(金)・8日(月)・10日(水)・12日(金) 全6回 19:00~21:00
場所 中央公民館 研修室①(3階)
定員 20名(市内在住・在勤の方)
教材費 1,000円前後

2. プランターの小さな菜園

庭はなくても、プランターでフレッシュな野菜作り！
日時 6月1日(月)・3日(水)・5日(金) 全3回 10:00~12:00
場所 中央公民館 研修室②(3階) 農家見学ほか
定員 10名(市内在住・在勤の方)
教材費 1,500円前後

3. 独身~パパのクッキング

基本の「さ・し・す・せ・そ」から、簡単に出来るイタリアンまでマスターしませんか？
日時 6月13日(土)・20(土)・27日(土) 全3回 11:00~14:00
場所 中央公民館 調理室(2階)
定員 16名(市内在住・在勤の方)
教材費 2,000円前後

申込期間 5月8日(金)~13日(水)(9時~17時。火曜除く)
 応募者多数の場合、抽選を行い5月15日(金)以降発表(電話問合せ、中央公民館掲示板、市ホームページにて)。
受講料 無料
申込方法 中央公民館に来館し、直接お申し込みください。
 ※電話でのお申込みはできません。

問合せ：中央公民館 ☎893-4457

シルバー就業相談窓口開設

(公社) 宜野湾市シルバー人材センターでは、下記の日程において会員募集ならびに就業相談を行っております。お気軽にお越しください。
相談日 毎月第1・第3火曜日
時間 10:00~11:30
場所 市役所本館2階・正面エレベーター横
対象者 市内在住の60歳以上の方
 ※上記日程以外でも、シルバー人材センターにて随時相談を受け付けています(平日8時半~17時)。

問合せ：市シルバー人材センター(新城2-4-11) ☎893-6828

市報配布に関するお知らせ

「市報ぎのわん」は、全世帯配布を行っています。全世帯へ市報の配布が完全に行えるよう努めていますが、ご自宅へ配布されない場合や、二重に配布されることがありましたら下記までご連絡ください。



問合せ：市シルバー人材センター ☎893-6828

普通救命講習

~あなたは愛する人を救えますか~

日時 毎月第2火曜日 18:00~21:00(要予約)
場所 市消防本部(2階講堂)
参加費 無料
内容 心肺蘇生法、AEDの使用法など
定員 30名
参加資格 市内在住、在勤、在学の中学生以上



問合せ：消防本部警防課 ☎896-2548

臨時職員募集案内

宜野湾市役所では臨時職員（登録制）を募集しております！

- 募集人数** 若干名（欠員状況により随時採用）
- 就業場所** 市役所・市教育委員会および各関係機関
- 業務内容** データ入力処理、窓口業務、書類整理、
電話応対等（業務内容は職場により異なります）
- 任用期間** 採用の日から6カ月以内（更新の可能性あり）
- 勤務時間** 8：30～17：15
（勤務先により変動する場合あり）
- 休日** 土日・祝日
- 給与** 月額6,200円（通勤費用、各種保険有）
- 資格等** WordやExcelなどの基本ソフトの入力ができる方

応募方法

履歴書を宜野湾市役所人事課へご持参もしくは郵送してください（登録受付）。
臨時職員採用の必要が生じた場合、登録者の中から各課担当者が書類選考の上、直接、面接等のご連絡を差し上げます。
登録された履歴書の有効期間は、受付日から1年間です。
※履歴書の返却はいたしません。また、名簿への登録は採用を保障するものではありませんので、ご了承ください。

問合せ：人事課 ☎893-4411 内線327・328

原爆や平和について考えてみませんか？ ～親子記者事業参加募集～

小学生とその保護者が記者となり、8月9日の長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典等の被爆地取材することにより、核兵器廃絶と平和の願いの継承を図ります。

- 場所** 長崎市内
- 期間** 8月8日（土）～8月11日（火）
- 募集人員** 18人
（小学4年生以上1人とその保護者1人を全国で9組）
- 応募締切** 5月13日（水）
- *詳しくは、HP (<http://www.nucfreejapan.com>) をご覧ください。

問合せ：日本非核宣言自治体協議会事務局
（長崎市平和推進課内） ☎095-844-9923

排水設備の点検・清掃の 不審業者にご注意ください！

最近、「無料点検します」「市から委託されました」などと称し個別訪問を行い、排水設備の点検・清掃を勧めてくる業者がいるそうです。**宜野湾市では、ご依頼のない限り宅内の排水設備の点検等は一切行っておりません。**また、**業者への委託も行っておりません。**

市から委託されたと説明があった場合は、会社名を下水道課までご連絡ください。

また、事実と違う説明をして清掃を勧めたり、詳しい説明をせず半ば強引に作業を行い、後で高額な料金を請求したりする場合も考えられますので、ご注意ください。

排水設備を定期的に清掃することは、管理の上でたいへん好ましいことですが、多少汚れているからといって、すぐに清掃する必要があるとは限りません。宅内ますのふたをあけて、トイレ・台所からの排水が流れることを、ご自分の目で確認されることをお勧めします。

もしも、不審な業者が訪ねてきたときは…

- ①業者が訪ねてきたら、身元をよく確かめ、業者が勧めても説明をうのみにせず、本当に必要なことかわたずゆっくり考えてみましょう。
- ②清掃が必要なときでも、作業の内容と費用をよく確認して、あわてて申込書や契約書にサインをしたり印鑑を押さないようにしましょう。
- ③訪問した業者以外にも複数の業者から見積もりをとって、比較してから決めるようにしましょう。
- ④万が一、清掃・修繕が終わり訪問業者に代金を支払っても、クーリングオフ等による契約解除ができる場合があります。

排水設備に関する問合せ
下水道課 ☎893-4411 内線536
クーリングオフに関する問合せ
市民生活課 ☎893-4411 内線433

ご芳志ありがとうございました

市への寄付者

- 株式会社沖縄計測 様 沖縄市在

市育英会への寄付者 ☎892-8280

- 宮城 肇 様 志真志在
故 宮城 美紗子 様 10万円

市社会福祉協議会への寄付者 ☎892-6525

- 福島工業株式会社沖縄支店 様 大謝名在 2万円
- 日商事務機 様 我如古在 3万円
- はごろもパークマネジメント 様 真志喜在 69,831円

- 呉屋 信一 様 喜友名在
故 呉屋 眞助 様 10万円
- 清水スミ子 様 真栄原在
故 清水 久乃 様 10万円

相談案内(お気軽に相談してください。)

家庭・児童・女性相談に関しては

- 女性相談(福祉・DVなど)…………… ☎893-4411(代)
相談日:月～金曜日 10時15分～17時 (内線180)
場 所:市役所児童家庭課
- 女性(一般)相談…………… ☎896-1215
相談日:月～金曜日 8時30分～17時
場 所:人材育成交流センターめぶき
- 家庭児童相談室…………… ☎893-4411(代)
相談日:月～金曜日 10時15分～17時(内線284・280)
場 所:市役所児童家庭課
- おきなわ子ども虐待ホットライン…………… ☎886-2900
相談日:月～金曜日 17時30分～翌日8時30分
土曜・祝祭日は終日受付

福祉相談に関しては

- 生活の困りごと相談…………… ☎893-4411(代)(内線104)
相談日:月～金曜日 9～17時 場 所:市役所生活福祉課
- ふれあい相談室…………… ☎896-2020
相談日:月～金曜日 9～16時 場 所:社会福祉協議会

法律相談に関しては

- 無料法律相談(事前予約)(市民対象)…………… ☎893-4411(代)
相談日:毎週水・金曜日13時30分～15時30分(内線438)
毎月第2火曜日 13時30分～16時30分
場 所:市役所市民生活課
※予約状況については事前にお問い合わせください。

市民相談に関しては

- 市民相談(市民対象)…………… ☎893-4411(代)
相談日:月～金曜日 10時～16時 (内線438)
場 所:市役所市民生活課
- 消費生活相談(市民対象)…………… ☎893-4411(代)
相談日:月～金曜日 10時～16時 (内線433)
場 所:市役所市民生活課
- 行政相談…………… ☎892-3024
相談日:毎月第4木曜日 14時～16時… ☎892-3802
場 所:市役所2階 行政相談室…………… ☎898-2025
- 人権困りごと相談所…………… ☎893-4411(代)
相談日:毎月第3木曜日 13時30分～16時30分(内線438)
場 所:市役所市民生活課 予約不要
- 不動産無料相談(事前予約)…………… ☎893-4411(代)
相談日:毎月第4火曜日 13時30分～15時30分(内線433)
場 所:市役所2階 行政相談室

教育相談に関しては

- 青少年サポートセンター…………… ☎892-4732
相談日:月～金曜日 9時30分～16時… ☎893-5073
場 所:市役所2階及びはごろも学習センター

職業相談に関しては

- 地域職業相談室…………… ☎893-5588
相談日:月～金曜日 8時30分～17時
場 所:市役所玄関前

宜野湾市指定ごみ袋等の手数料徴収指定店の指定

宜野湾市一般廃棄物処理手数料徴収事務委託要綱第7条に基づき下記の事業者を指定しましたので、公表いたします。

販売指定店名	代表者	所在地	指定期間
			平成27年 4月1日～ 平成29年 3月31日

問合せ:環境対策課 ☎893-4411 内線487

市民会館ガイド (5月) ☎893-4433

◆沖縄芝居公演

10日(日) 開演13時 入場料 2,500円(前売 2,000円)
問合せ:劇団群星(代表:宮里) ☎090-3013-8291

◆琉球古典音楽野村流保存会 60周年記念公演

24日(日) 開演14時、18時 入場料 2,000円
問合せ:琉球古典音楽野村流保存会 ☎892-4605

海浜公園ガイド (5月) ☎897-2751

2日(土)・3日(日)	総合ダブルス バドミントン大会	県バドミントン 協会	体育館
9日(土)	県中学生ヨネックス杯 バドミントン大会	県バドミントン 協会	体育館
9日(土)	第50回ジュニア交流大会	市スポ少	庭球場
9日(土)・10日(日)	第67回夏季軟式野球大会	県野球連盟 中部南支部	野球場
9日(土)・17日(日)	第37回全日本 少年サッカー地区大会	市スポ少	多目的 広場
13日(水)・14日(木) 20日(水)・21日(木) 27日(水)・28日(木)	リンパマッサージ テーピング教室	生涯学習課	体育館 会議室
15日(金)	専門学校那覇日経ビジネス 新入生歓迎球技大会	専門学校那覇 日経ビジネス	体育館
16日(土)	マーシー保育園 園外保育	マーシー保育園	体育館
17日(日)	会長杯バレーボール大会	市体協	体育館
23日(土)	市内5館交流会	大謝名児童センター	体育館
24日(日)	市ソフトテニス選手権大会	市体育協	庭球場
30日(土)・31日(日)	第9回市フットサル強化大会	市スポ少	多目的広場
31日(日)	全沖縄空手道選手権大会	白蓮会館 沖縄支部	体育館

人口と世帯数(平成27年3月末)()は前月比

日本人		外国人	
男	46,412人(-181人)	男	546人(-5人)
女	49,050人(-136人)	女	445人(+8人)
計	95,462人(-317人)	計	991人(+3人)
世帯数	40,822(-26)	世帯数	383(+2)

合 計			
男	46,958人(-186人)	女	49,495人(-128人)
計	96,453人(-314人)	世帯数	41,205(-24)

愛犬の登録と狂犬病予防注射を受けさせましょう



生後91日以上の子犬は、狂犬病予防法により、市への登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが**義務付けられています**。また、鑑札と注射済票は、必ず犬の首輪に付けておかなければなりません。登録と狂犬病予防注射を行い、飼い主の責任を果たしましょう。



★平成27年度 狂犬病予防集合注射 日程表★

1回目 5月24日(日)

実施場所	実施時間
中原公民館	9:10～10:10
愛知公民館	10:30～11:30
長田公民館	13:00～14:00
宜野湾公民館	14:20～15:20
我如古公民館	15:40～16:40

2回目 5月31日(日)

実施場所	実施時間
大謝名公民館	9:10～10:10
上大謝名公民館	10:30～11:30
嘉数ハイツ公民館	13:00～14:00
嘉数公民館	14:20～15:20
真栄原公民館	15:40～16:40

3回目 6月7日(日)

実施場所	実施時間
野嵩1区公民館	9:10～10:00
野嵩2区公民館	10:15～10:45
野嵩3区公民館	11:00～11:30
普天間1区公民館	13:00～13:40
普天間2区公民館	14:00～14:30
普天間3区公民館	14:50～15:20
新城公民館	15:40～16:40

4回目 6月14日(日)

実施場所	実施時間
喜友名公民館	9:10～10:00
伊佐公民館	10:30～11:30
※大山旧公民館	13:00～14:00
真志喜公民館	14:20～15:20
宇地泊公民館	15:40～16:40

※大山区は旧公民館跡地で行います。

注射手数料 **¥3,200**

(新規登録の方は¥6,200)

《新規登録の手数料内訳》

登録手数料	¥3,000
予防注射手数料	¥2,650
注射済票手数料	¥550

《再交付手数料》

犬の鑑札再発行	¥1,600
注射済票再交付	¥340

※平成26年度より注射料金の値段が変更されています。金額を確認してつり銭のないようにご準備ください。

環境対策課からのお願い

愛犬の「死亡・行方不明・所在変更・譲渡」等がある場合は抹消手続きまたは変更手続きが必要ですので環境対策課までご連絡ください。

☆集合注射でのお願い☆

1. 事故を防ぐため、犬を抑える事ができる方が連れて来てください(咬み癖のある犬は必ず「口輪」を装着してください)。
2. 体調が悪い犬や注射を嫌がる傾向の犬は、動物病院での注射をお願いします。獣医師に相談してください。
3. 犬の糞尿は飼い主が片付けて下さい(ビニール袋やちり紙などを持参してください)。
4. 注射前後2～3日は激しい運動やシャンプー等は控えるようにしてください。
5. 問診票(ハガキに記載)は事前に記入してください。
※継続接種の場合のみ、新規の場合は会場にて確認ください。

問合せ：環境対策課 ☎893-4411 内線451

